

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2024年度第6回（8月）理事会議事録

- ◇日 時： 2024年8月8日（木）19時20分～20時40分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、上田、安保、山田、上地、佐藤、岡本、
赤木、是永、豊田、藪、喜舎場、堀田、平川、安江、小宮山、井戸田監事、
竹浦参与、高田参与
（Web参加）梶、杉山監事
- ◇欠席者： 山西
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いにできることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（7月分）

日	行動内容	役員名
4	精度管理部会	山西、杉山、安江、是永
8	多職種公開講座 ～手話講習会 第1回～	増田、赤木、安江
10	チケット購入サイト（teket） 説明会	上田、佐藤、山田、豊田、平川 （Web）梶、上地、是永、藪、堀田、安江、
11	理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地、岡本、豊田、 喜舎場、山西、安江、是永、平川、小宮山、赤木、堀田、 井戸田、杉山、高田 （Web）藪
12	大阪市精度管理委員会立ち入 り調査	高田、赤木
13	第18回 大臨技教育セミナー	増田、梶、上田、山田、上地、岡本、豊田、喜舎場、安江、 平川、小宮山、是永、藪、赤木、堀田、高田
13	日臨技執行理事会議	竹浦
16	渉外部会	喜舎場、安江 （Web）堀田
17	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上田、山田、上地、豊田、安江、平川、是永、藪、

		赤木、堀田
19	組織部会	岡本、小宮山
20	滋慶医療科学大学・大学院 教育・研究開発センター 開 設記念式典	佐藤、竹浦
22	多職種公開講座 ～手話講習会 第2回～	赤木
24	常務理事会	増田、梶、安保、上田、佐藤、山田、上地
25	令和6年度第1回大阪府地域 医療推進協議会	増田、梶、安保、佐藤、上地
26	令和6年度 大臨技大放技合 同フォーラム打合せ	増田、喜舎場、安江 (Web) 安保
26	日臨技支部長連絡会議	竹浦、高田
27	日臨技理事会	竹浦、高田
27	日臨技役員勉強会	竹浦、高田
30	東大阪市衛生検査所精度管理 専門委員会	上田、豊田
31	大阪市精度管理委員会立ち入 り調査	赤木

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：上地常務理事）7月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）teket 進捗状況の報告を行った。
- （2）部門紹介を行った。
- （3）2024年度大臨技各部委員会名簿変更の報告を行った。
- （4）総会の議決権行使について検討した。
- （5）2025年新年互礼会までのタイムスケジュール（案）について検討した。
- （6）総務庶務部の分担作業について検討した。
- （7）2024年度会報発行について検討した。
- （8）ネット銀行口座開設について検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）7月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース7月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース8月号（第427号）の編集作業を行った。

(3) ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉(報告者：上田副会長) 7月17日(水) Web 会議併用にて開催した。

(1) 事務員7月給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉(報告者：安保副会長) 7月16日(火) Web 会議併用にて開催した。

(1) 新理事の紹介をした。

(2) 第14回 がんフォーラムの進捗状況確認をした。

(3) 看護の日の進捗状況確認をした。

(4) 令和6年度 全国検査と健康展の進捗状況確認をした。

(5) 瑞宝賞受賞記念祝賀会への参加案内をした。

(6) 6月の理事会報告をした。

(7) 2024年度 第1回目の手話講習会の開催報告をした。

(8) 7/26 合同フォーラム打合せをした。

〈組織部〉(報告者：安保副会長) 7月19日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) 2024年度会員交流会について検討した。

(2) 2024年度施設連絡者会について進捗状況を確認した。

(3) 8月度タスク・シフト/シェア講習会実務委員について確認した。

(4) 南地区オープンセミナー開催案内を行った。

(5) 枚方市健康展について枚方市担当者との打ち合わせを行う旨、報告があった。

(6) 第18回大臨技教育セミナーについて開催報告を行った。

(7) 理事会報告を行った。

〈学術部〉(報告者：佐藤常務理事) 開催なし

〈精度管理部〉(報告者：増田会長) 7月4日(木) Web 会議併用にて開催した。

(1) 8/5 実施予定の標準化サーベイの準備等について確認した。

(2) 統計セミナーの役割分担について討議した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、安保副会長、山田常務理事、上地常務理事、佐藤常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2024年7月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2024年7月事業開催状況報告について(梶副会長)

(1) 上記について資料が示され確認した。

3. 副会長・常務理事の職務権限順位について(増田会長)

(1) 会長が有事の場合の順位について梶副会長、安保副会長、上田副会長、佐藤常

務理事、山田常務理事、上地常務理事とすることが報告された。

4. 大臨技会報について（山田常務理事）
 - （1）大臨技会報作成の進捗状況が報告された。
 - （2）9月1日発行を予定している。
5. 2024年度各部委員について（上地常務理事）
 - （1）内容確認の依頼をした。各地区の担当理事は記載しないことになった。
確認後、ホームページへ掲載すると報告された。
6. 大臨技事務所借用依頼の件（梶副会長）
 - （1）8月3日緊急検査部門で事務所を借用したと報告があった。
 - （2）事務所借用の際の申請書を作成することを総務部会で検討する。
7. Zoomのアカウントについて（梶副会長）
 - （1）事務所のノートパソコンのデスクトップとXサーバーに保存していると報告された。
 - （2）アカウント周知は理事にとどめてほしいとお願いした。
8. 令和8年度診療報酬改定に向けて要望項目調査について（梶副会長）
 - （1）要望があれば梶副会長へ連絡する。
9. 役選委員会内規について（梶副会長）
 - （1）理事会出席率の評価基準（出席率80%以上かつ17.6点以上）を再確認した。
また、提出期限を守らないなど職務に不備がある場合の減点制度も検討する。
10. 高田参与叙勲祝賀会について（梶副会長）
 - （1）8月24日開催の祝賀会のスケジュールが提示された。役員は11時に集合する。
11. 日臨技より（高田参与）
 - （1）横地会長が都道府県技師会の役員との意見交換を行いたいとのことで今後はWebで理事会にも参加することを考えていると報告された。
12. 2024年6月月次報告について（上田副会長）
 - （1）経費支出に関して予算通りの執行ができていない部門があるので遂行するように依頼した。
 - （2）予算より低い支出で済んだのか費用の支出が先送りになっているのか検討してもらう。
 - （3）Xサーバーに保存している2023年度予算実績確認表も参考にして事業を進める。
13. その他
 - （1）大臨技データ標準化サーベイの試料送付について（安江理事）
 - ・8月5日に送付した試料に関して空であったり漏れがあったり、また梱包の破損など数件の不備の連絡があった。

- ・確認不足や準備スタッフにベテランが少なかったことが考えられる。
- (2) いざなみ会計事務所との契約内容について
- ・次回、いざなみ会計事務所との契約書を提示することとした。

IV. 議 題

1. 第74回日本医学検査学会の広報について（梶副会長）
 - (1) 鳥取県臨床検査技師会より上記学会のホームページバナー掲載依頼があり承認された。
2. PayPay 銀行の口座開設について（上田副会長）
 - (1) ネット口座を開設すると各部門会計担当者は ATM に行かずにスマホやパソコンで会場費などの振込ができ手数料も現在よりかなり削減ができる。
 - (2) teket を導入したことにより PayPay 決済ができなくなっているが口座開設して PayPay 決済も行いたい。
 - (3) 利便性などを考慮して口座開設について承認された。
3. 総会の議決権行使について（上地常務理事）
 - (1) 現在、議案書送付はメール配信か書面送付のどちらかを選択することになっているが選択の回答が得られずに仕方なく書面送付をしている場合がある。
 - (2) 郵便料金の値上げ、また議案書の送付にヤマト便が利用できず郵便局へ持ち込む手間があり書面送付はせずホームページへ掲載することで対応したい。そのために定款変更を行いたい。
 - (3) 定款第14条に「なお、総会参考資料等については電子提供措置を取るものとする。」と記載することが承認された。
 - (4) 合わせて、日臨技定時総会の議決権行使率改善に向けて引き続き検討を行うこととなった。
4. 2025年 大臨技新年互礼会について（上地常務理事）
 - (1) 2025年1月13日 アートホテル大阪ベイタワーで行うことが承認された。
 - (2) 新年互礼会は共益事業であるので出来るだけ支出の負担を減らす工夫をしたい。
 - (3) 大臨技会員の参加を増やす努力を行い継続して開催を続けるか検討していく。
5. 後援申請について（梶副会長）
 - (1) 一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会より 2024年9月28日開催の第1回 ICMA セミナーの後援依頼があり承認された。
6. ホームページ掲載依頼について（梶副会長）
 - (1) 大阪府医師会より令和6年度大阪府医師会臨床検査精度管理調査の掲載依頼があり承認された。
7. 「大阪府健康づくりアワードへの応募」について（喜舎場理事）

- (1) 健康づくりの活動・奨励を図ることを目的とした団体を表彰するアワードに知名度アップも兼ねて申し込みをしたいと渉外部より依頼があった。
 - (2) 大臨技として申し込みをすることで承認された。
8. 令和6年度公衆衛生事業功労者に対する厚生労働大臣表彰候補者の推薦について（梶副会長）
- (1) 増田会長を推薦することが承認された。
9. 令和6年度災害支援人材の育成計画に基づく JIMTEF 災害医療研修ベーシックコースについて（梶副会長）
- (1) 藪理事を推薦することが承認された。
10. その他
- (1) 遺伝子検査部門のアンケート調査について（安保副会長）
 - ・近畿支部医学検査学会での発表のためアンケート調査を一斉メール配信で行いたいと申し出があった。
 - ・施設連絡責任者に送信することで承認された。
 - (2) 学術部の X サーバーの利用について（安保副会長）
 - ・アカウントを作成して利用することが承認された。